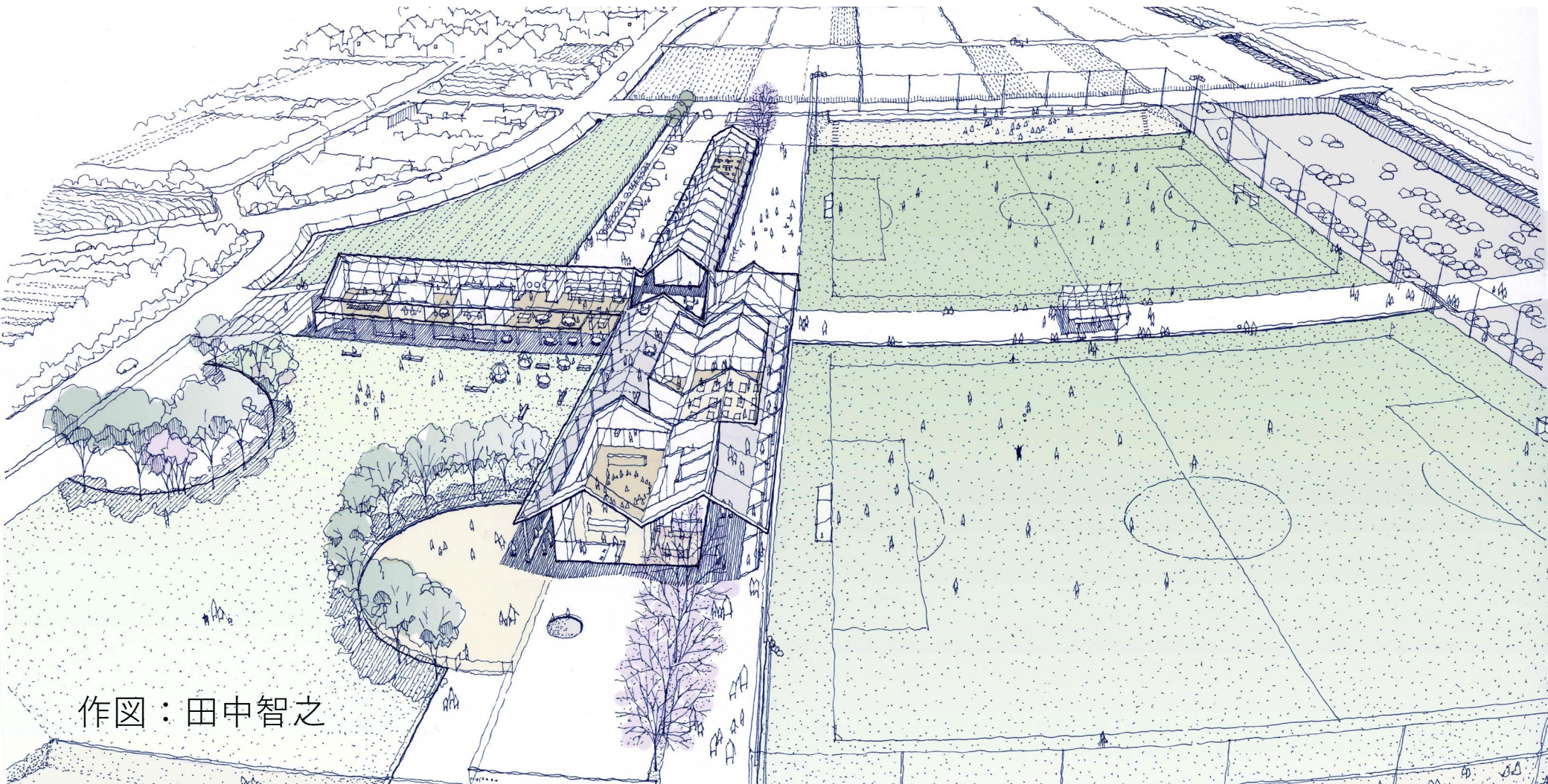




COSMOS

熊本県フットボールセンター



作図：田中智之

サッカーを通して、熊本の未来を育てる共創拠点

株式会社熊本フットボールセンター

KFAの理念を、具体的な場所へ

COSMOSは、KFAが描く未来を日常の活動として実践する拠点です。

サッカーをする人だけでなく、地域、企業、行政、大学・団体が関わりながら、教育・健康・福祉・防災・地域交流へと価値を広げていきます。

KFA

— KFAの理念・活動 —

サッカーを通して
熊本の未来をつくる



普及



育成



強化



指導者・審判



女子・
シニア



地域貢献

★ COSMOS ★

— 実践拠点 —

熊本県フットボールセンター
COSMOS



フィールド



カフェ



保育園



広場



ワークスペース



イベント

地域価値

— 地域に広がる価値 —



教育



健康



福祉



防災



地域交流



企業連携

◆… ◆ サッカーを中心に、人・地域・企業・行政がつながる複合型の地域共創拠点。 ◆… ◆

熊本サッカーの中核拠点



人工芝フィールド2面を備え、
日々の活動や大会を支える。

地域に開かれた複合公園



カフェ・保育園・シェアオフィス・
芝生広場が共存する日常の場所。

地域価値を生み出す共創拠点



教育・健康・福祉・防災・地域交流へ、
サッカーの価値を広げる。



年間約 **234,000** 人が訪れる、熊本サッカーと地域交流の拠点。



サッカー



子育て



カフェ



仕事



地域交流



防災



企業連携

◆ 人とまちの可能性を育てる場所。 ◆

CONCEPT

COSMOSに込めた思い

大きな夢と、 小さな原石。

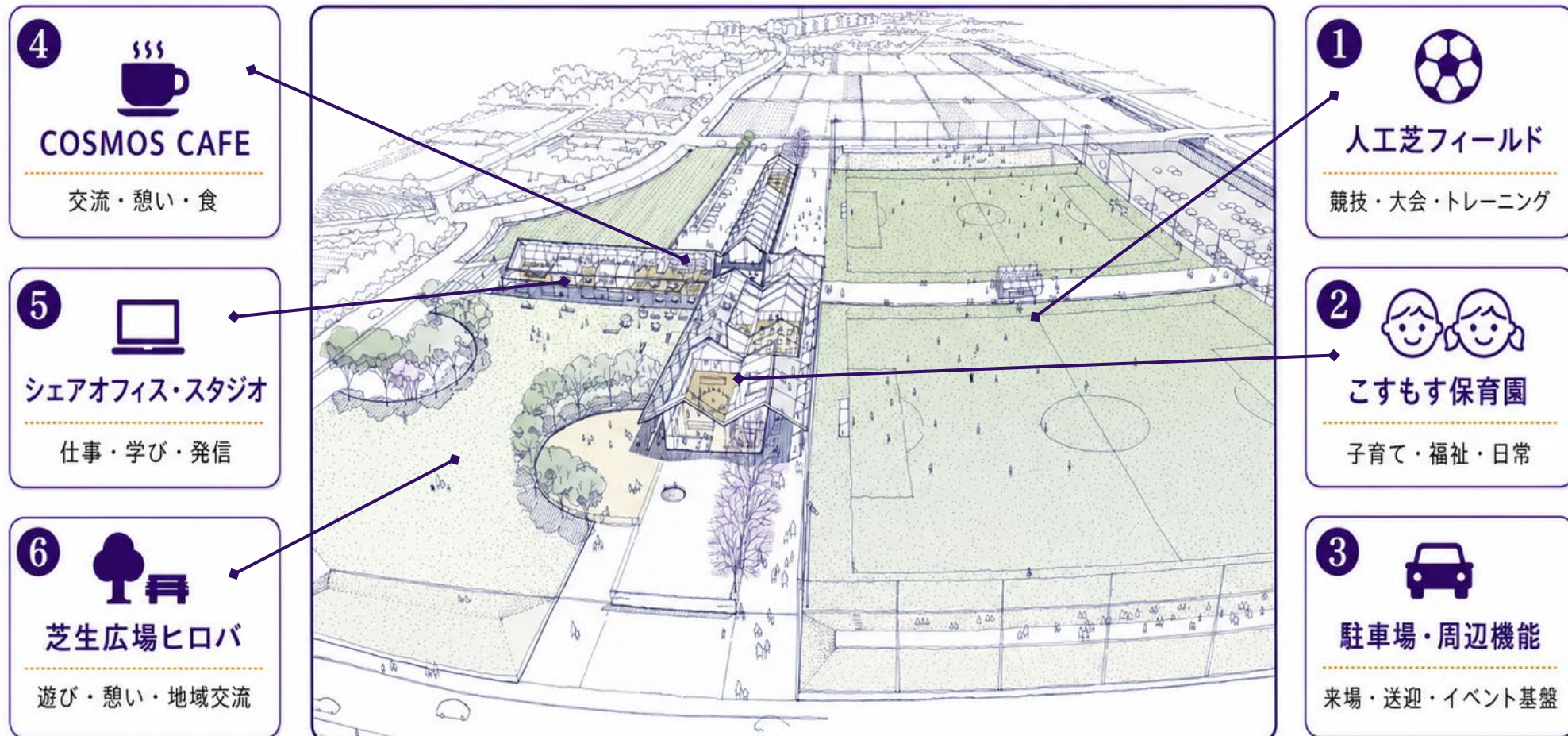
COSMOSは、ギリシャ語で「宇宙・調和・秩序」を意味します。宇宙が未知にあふれているように、わたしたち一人ひとりの可能性もまた、未知であり無限大です。

人とまちの可能性を育てる場所。



サッカーを中心に、地域の日常が集まる場所

ここは、サッカー場であり、地域に開かれた公園でもあります。

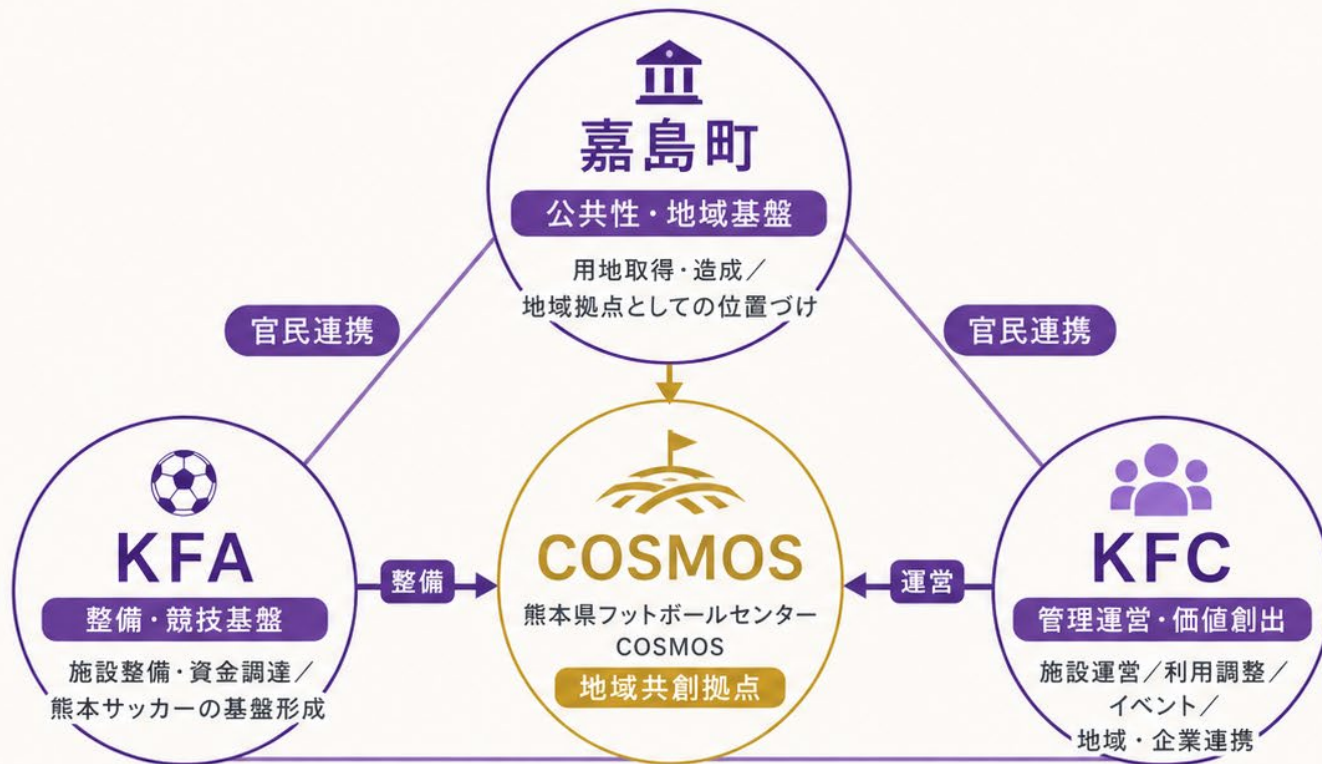


サッカーをする人も、しない人も、日常の中で関われる場所へ。

公共性と民間運営を両立する、COSMOSの運営モデル

『公民連携により、持続可能な地域拠点を運営』

公共性と民間運営の実行力を掛け合わせ、地域に価値を生み出す仕組みです。



POINT

指定管理料 **0円**

約 **7億円** 自主調達








公民連携 モデル

多様な財源で実現した、持続可能な整備モデル

寄付、応援ファンド、借入、自己資金、補助・助成金を組み合わせ、約7億円の整備財源を確保しました。



財源内訳 (単位:千円)

	銀行借入	280,000
	JFA施設整備補助金	122,800
	企業主導型保育事業助成金	77,000
	協会自己資金	71,700
	FIFA熊本地震支援金	67,000
	応援ファンドA号・B号	61,000
	寄付	22,000

合計

701,500



1. 共感による資金

83,000千円

- ・ 寄付 22,000千円
- ・ 応援ファンドA号・B号 61,000千円

地域や関係者の共感によって集まった資金



2. 主体的な事業投資

351,700千円

- ・ 銀行借入 280,000千円
- ・ 協会自己資金 71,700千円

KFA・KFCが責任を持って整備を進めるための資金



3. 外部支援・助成

266,800千円

- ・ JFA施設整備補助金 122,800千円
- ・ FIFA熊本地震支援金 67,000千円
- ・ 企業主導型保育事業助成金 77,000千円

サッカー界・制度・社会的支援を活用した資金

COSMOSは、多くの共感と信頼、そして主体的な投資によって実現した地域拠点です。

数字で見るCOSMOS

人が集まり、活動が生まれ、
外部からも注目される地域共創拠点です。



敷地面積

54,000 m²

サッカー、広場、カフェ、
保育園などが集まる複合的な敷地



人工芝フィールド

2面

日々のトレーニングから
大会まで対応する競技環境



年間来場者

約234,000人

選手・観客・地域利用者が
訪れる拠点



視察受入実績

38件 / 延べ345人

自治体・大学・企業・スポーツ団体などからの視察を受入
公民連携、施設運営、地域共創のモデルとして注目



保育園（在園児・卒園実績）

保育園は、現在1歳児5名、2歳児4名、3歳児9名、
4歳児5名、5歳児4名の合計27名の在園児がいます。
これまでに13名が卒園していきました。



- 1歳児 5名
- 2歳児 4名
- 3歳児 9名

- 4歳児 5名
- 5歳児 4名

合計 27名



年間来場者

約234,000人の内訳



選手

約130,000人



観客

約70,000人



その他

約34,000人



利用チーム

約5,500チーム

サッカーを起点に広がる、地域の取り組み

COSMOSには、多様な活動が生まれています

競技・普及・地域交流・教育・防災など、
サッカーを起点に活動の幅が広がっています。



競技・大会

熊本フットボールフェスタ

大会・試合・トレーニングを通じて、
熊本のサッカー活動を支える。



地域連携

COSMOS交流会

地域や企業、団体がつながり、
新しい連携が生まれる場。



スポーツ普及

みんなのスポーツプレーパーク

個人や家族が気軽に参加し、
スポーツを楽しめる取り組み。



マルシェ・地域交流

トコトコさるクマCOSMOSマルシェ

地域の人・お店・家族が集い、
にぎわいを生み出す場。



教育・防災

農業・防災イベント

教育・防災・地域体験を通じて、
子どもたちと地域をつなぐ。



競技の場から、地域の日常へ。COSMOSの活用は広がっています。

外部からも評価される、地域共創拠点へ

公民連携、施設運営、建築・空間設計、教育・研究、防災の実践モデルとして、視察・取材・受賞・連携が広がっています。

視察受入



38件／延べ345人

自治体・大学・企業・
スポーツ団体など

公民連携、施設運営、地域共創の
モデルとして関心が広がる

受賞・評価



第27回
くまもとアートポリス推進賞

スポーツと地域の日常が
交わる空間として評価

連携協定



防災 × 教育研究 × 人材育成

COSMOSを実践フィールドに、
地域課題の解決へ

防災連携協定／
熊本保健科学大学との包括連携協定

メディア・取材



嘉島町にフットボールセンター



熱戦の受け皿

日経BP／熊本日日新聞／
RKK／TKU／NHK熊本放送局

施設運営や地域づくりの
取り組みを発信

熊本から全国へ広がる、地域共創モデルへ。

あなたに合ったCOSMOSとの関わり方

企業・行政・大学・地域の皆さまと、
それぞれの強みを活かした関わり方を一緒に考えていきます。

企業の皆さま

企業の想いや強みを、地域に届く取り組みへ。

- 協賛・スポンサーシップ
- CSR活動・社会貢献
- 施設利用・社員交流
- 福利厚生としての活用



行政・団体の皆さま

地域課題に向き合う取り組みを、
COSMOSから実践へ。

- 防災・地域づくり連携
- 子育て・教育・健康づくり
- 地域イベント共催
- 公民連携モデルの推進



大学・専門機関の皆さま

研究・教育・実践をつなぐ
フィールドとして活用。

- 研究・測定・分析
- 人材育成・学生参加
- 実証事業
- 地域課題解決プロジェクト



個人・地域の皆さま

日常の中で、気軽に関わり、
応援できる場所へ。

- イベント参加
- カフェ・広場利用
- ボランティア
- COSMOSを応援する取り組み



COSMOSは、関わる人の数だけ可能性が広がる場所です。

COSMOS

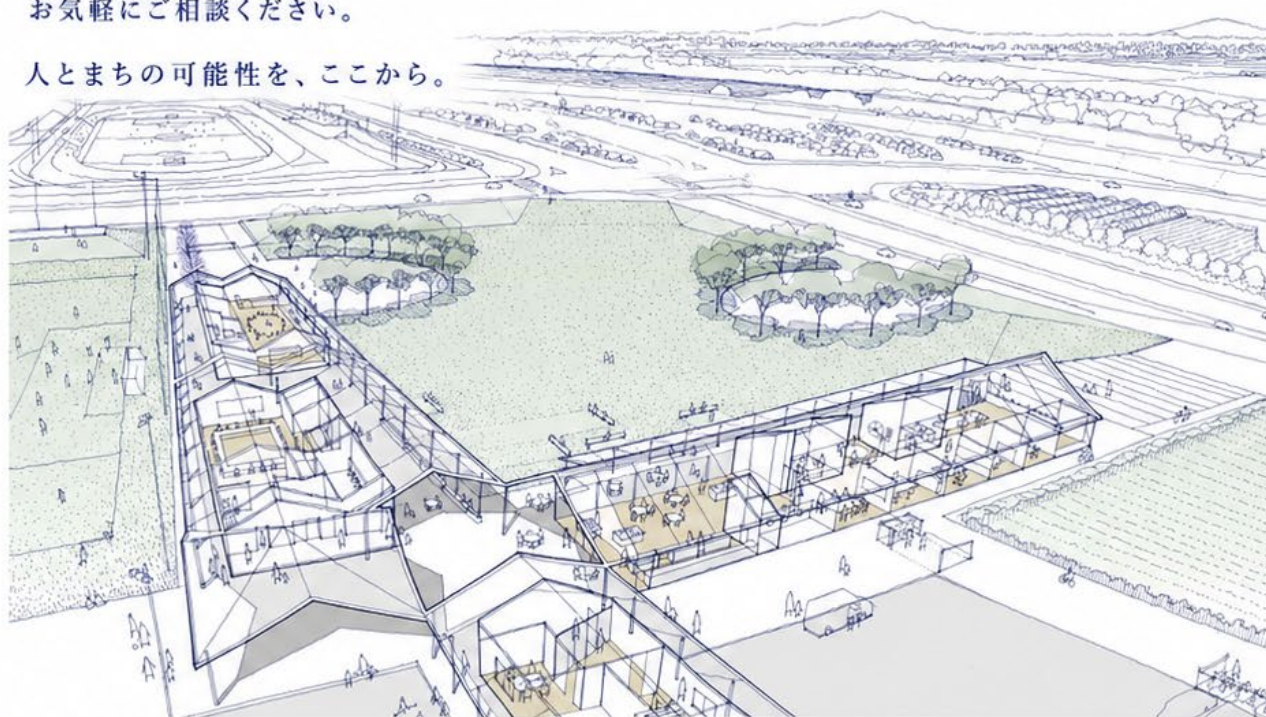
熊本県フットボールセンター

ともに、COSMOSを育てる。

サッカーを通して、熊本の未来を育てる共創拠点へ。

施設利用・イベント開催・連携・協賛・視察など、
お気軽にご相談ください。

人とまちの可能性を、ここから。



株式会社熊本フットボールセンター

〒861-3102
熊本県上益城郡嘉島町下六嘉1533-2

TEL : 096-285-3810

infocosmos@kumamoto-fa.com

<https://cosmos-kfc.com/>



Webサイト



Googleマップ



Instagram